

兵庫大学エクステンション・カレッジだより

Knowledge is Power

講師コラム

『奥の細道』の旅って？



エクステンション・カレッジ講師

西中 裕子

(兵庫県いなみ野学園 元副学園長)

327年前の元禄2年3月下旬、門弟曾良を同伴して江戸を出立した松尾芭蕉は、奥羽北陸を行脚し8月下旬大垣に到着しました。その要した日数は約5か月、行程は約2400キロに及ぶもので、現代に生きる私たちの想像をはるかに超える旅でした。

今私たちは、新幹線や飛行機、自動車等を利用して気軽に、短期間で芭蕉の旅の後を追うことができます。いや、それだけではありません。日本にとどまらず、海外にまで足を延ばし、世界遺産や美術館等を訪れ、多くの人が観光地巡りを楽しんでいます。

一方芭蕉が、奥羽北陸という交通不便の地方を大半徒歩で通したことを思いやると、いかにそれが難事業であったか推測できます。この長途の苦しい旅は、生命を賭けて敢行したといっても過言ではありません。では、何故そこまでして旅に出かけたのか。一人の俳諧の宗匠として江戸にとどまる選択肢もあったのに。貞享元年8月の『野ざらし紀行』から始まり、『鹿島紀行』『笈の小文』『更科紀行』『奥の細道』と俳諧精進の行脚生活を送り、5編の紀行文を残しました。特に奥羽北陸地方の紀行文『奥の細道』は元禄2年8月に旅を終えた後も推敲を重ね、刊行は元禄7年芭蕉の死後でした。そこに芭蕉の思いが、『奥の細道』に凝縮されていると考えられます。

そこで、『奥の細道』を一緒に読み進め、私たちが知っている松島や平泉が、象潟や佐渡島が、芭蕉の目にはどう映ったのか、俳諧師としてどんな句を残したのか等々について考え、味わい、涙し、そして楽しみたいと思います。

【西中先生の講座の予定】（平成28年度前期）

講座名：『奥の細道』をたずねて

日程：4/11 4/25 5/9 5/23 6/6 6/20 7/4 7/11 各日 月曜日 14:40～16:10

みなさま是非、ご参加ください！



目次

□講師コラム..... 1

□ワンコイン講座の
講義風景... 2

ワンコイン講座の講義風景

☆1月8日、1月22日、2月5日と3回にわたってワンコイン講座を実施しました。ワンコイン講座は先生の講義と茶話会という形で、気軽にエクステンション・カレッジへ来ていただける講座です。受講料はもちろん500円！今回は、それぞれの講座の様子をご紹介します。

「大人の塗り絵教室」

講師：満田知美先生

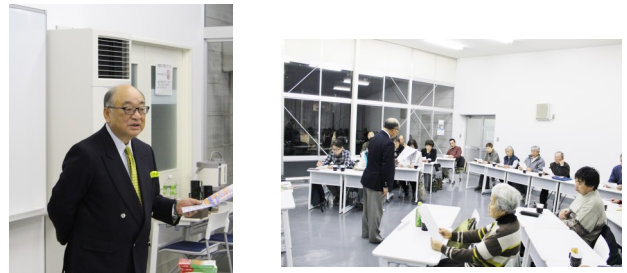
加古川文具たちの森「ステフォレ」さんで実施しました。満員御礼の中みなさん、思い思いの色で塗り絵を楽しみました。



「これこそ楽しい人生を送る秘訣」

講師：渡邊一雄先生（三遊亭大王）

人生を最期まで楽しく、笑って過ごしたい！そのための秘訣とは何か!?先生が実際にされてきた社会貢献を中心にその秘訣を学びました。先生の落語も見て笑って楽しい90分となりました！



「世界と宗教」

講師：本多彩先生

本学の建学の理念である聖徳太子「和の精神」から日本の宗教情勢、そして世界の宗教について幅広く話してくださいました。その後の茶話会では受講者から普段聞きたいけど聞けないような質問が先生に投げかけられ大いに盛り上がりました！



「事業成長につながる消費者対応実践講座」

講師：赤松靖生先生

事業をするために知っておきたいこと、今回は「消費者法」を中心に話していただきました。事業者の視点から、また現場（窓口）の視点から顧客対応に役立つ知識を学ぶことができました。



「イタリア文化広場」

講師：繁田モンディー二陽子先生

イタリアの食文化には欠かせないオリーブオイルを取り上げました。実際に飲んでみる本場イタリアのオリーブオイルに皆さんの反応は・・・「Buono! (おいしい!)」



<編集・発行>

兵庫大学エクステンション・カレッジ事務室 〒675-0195加古川市平岡町新在家2301

電話：079-427-9966 FAX：079-427-9897 E-mail:kouza@hyogo-dai.ac.jp

ホームページ：<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/ec.hyogodai/>